



# さくら花

**重点：4つのあ**  
●あいさつ ●あんぜん  
●あい読書 ●あとしま  
+ 「何かできらり」  
正しいことば

15

令和2年12月1日(火)発行

## 芸術鑑賞～奇跡のピアノコンサート

11月17日(火)、「奇跡のピアノコンサート」を行いました。  
地元角館の安藤さん(クラリネット)、藤原さん(ファゴット)、山崎さん(ピアノ)、北嶋さん(バイオリン)の4人の皆さんをお迎えし、下学年の部と上学年の部の2公演となりました。

オープニングは角館小学校の校歌、そしてショパンの幻想即興曲、「ホール・ニュー・ワールド」(「アラジン」より)、ミッキーマウスマーチなど名曲とともに子どもたちが知っている曲も演奏してくれました。エンディングは、子どもたちの大好きな鬼滅の刃の主題歌「紅蓮華」。

様々な楽器の音色や4重奏による美しい音の響きなどに酔いしれ、心地よいひとときを過ごすことができました。



### 【お礼のお手紙より(抜粋)】

- ・わたしもピアノをやっているけど、ショパンもきめつのやいばのきょくも、すらすらとひけて、とてもうまかったです。とちゅうで、なみだがでそうになりました。(1年 E.Sさん)
- ・とてもきれいな音がして、みんな楽しそうにひいていたので、わたしもひいてみたいと思いました。クラリネットやファゴットというがっきを知ることができてよかったです。(2年 M.Rさん)
- ・今日のコンサートで、カッコいいえんそうだなあとと思いました。ファゴットというがっきをはじめて見ました。ピアノは、ゆびの動きがとてもはやくて、すごいなあとと思いました。(3年 Y.Mさん)
- ・ピアノのえんそうは、60年以上も前のピアノの音には聞こえず、はく力のある音楽でした。また、心あたたまるときなゆったりとした曲もきくことができました。一番すてきなあとと思ったのは、アラジンのメドレーのピアノとバイオリンです。(4年 I.Mさん)
- ・樺細工のピアノもとてもきれいでした。わたしが一番心に残っているのは、最後の紅蓮華です。全ての楽器がきれいで、よくきこえてきました。そのほかの曲も、とてもよかったです。(5年 F.Kさん)
- ・4つの楽器の音色が組み合わさることによって、きれいな音に聞こえるんだなと思いました。きれいな音色が心に響いて、いい気持ちになりました。楽器は、人の気持ちをスッキリさせることができるんだと思い、もっと楽器にふれてみたいなと思いました。(6年 K.Sさん)

## ドリームハーモニー宛てに、うれしいメールが届きました！

学校に、ドリームハーモニーの全国大会出場に対するお祝いのメールが届きましたので、紹介します。  
「突然のお便りで申し訳ございません。昨年、仙北市交流センターでの仙北市文化祭の芸能発表で、地元の子供たちによるブラスバンドの演奏を聴き、子供達の感動を届ける熱意や音楽仲間と楽しむ様子が何われ心より感銘を受けておりました。毎年、我が県で開催されているマーチングコンテスト東北大会に夫婦で応援に行き、今度は楽器を吹きながら様々な複雑な動きを交えた演奏でした。時に曲に合わせて踊ったり、時にリズムカルにパチ捌きを披露したり、時に激しく縦横無尽に動いたり、芸能発表会よりもさらに感動し、どの団体よりも強い印象を受け、心が動かされる強いパワーを貰いました。今年は新型コロナの影響で文化祭もマーチングコンテストも中止となってしまい、発表会で演奏を聴くことができませんでした。しかし、代行の動画審査会で見事全国大会への出場を決められたと耳にし、まるでわが子のこことのように飛び上がりました。おめでとうございませぬ。角館小学校さんの演奏は心に響く、まさに名前でもある”ドリームハーモニー”でした。一度聴いた演奏が一年経過しても忘れられません。魂のこもった演奏が、全国大会で披露されることを心待ちにしています。この度は、おめでとうございませぬ。」  
心温まるたいへんうれしいメールです。ドリームハーモニーはもとより、現在、私たちが直面している様々な困難等乗り越える勇気と希望をいただいたような気持ちです。



## 社会福祉体験学習 ～6年生～



わずかな段差にも注意!

仙北市社会福祉協議会にご協力いただき、11月16日に6年松組、18日に6年竹組、20日に6年梅組が福祉体験の学習をしました。

高齢者疑似体験では、ゴーグルやヘッドホン、おもり、サポーターを身に付け、目が見えにくく、耳が遠く、膝も曲げにくい状態で、新聞を読んだり、階段の上り下りをしたりして、そのたいへんさを体験しました。

車いす体験では、その使い方を学び、乗っている人に声をかけながら段差やカーブのあるコースを安全に押して移動させたりしました。

高齢者や体の不自由な方などのたいへんさを体感するとともに、これからどのように接していったらよいのか、自分たちにできることは何かなどについて考えるよい機会となりました。

### 【感想を紹介します】

- ・車椅子を使う時は、障害のある人が困らないように気をつかったり、目が見えない人には恐怖を与えたりしないように、親切にしたいと思いました。高齢者の人は、思っていたよりも生活するには難しい状態でした。(6年 H.Yさん)
- ・今日は、高齢者体験や車椅子体験をして、高齢者の感覚がわかりました。いつもの自分の感覚と比べると、とても不便だと思いました。車椅子を押す時のポイントなども知ることができたので、これから生かしていきたいです。(6年 I.Aさん)
- ・今回、車椅子体験と高齢者体験をやって、車椅子に乗っている人と高齢者のたいへんさがよくわかり、よい機会になったと思います。わたしも将来は福祉や医療に関わる仕事をしたいと思っていますので、勉強になりました。(6年 S.Kさん)

## はあとフェスティバル

11月27日(金)、2年生が1年生を招待して、「はあとフェスティバル」を開きました。2年生が1年生のために、「とことこカメ」「ふくろロケットやさん」「さかなつり」「くじびきやさん」「しゃてきや」「ポウリング」「かんつみやさん」「わなげやさん」のお店を開きました。

やさしくお世話をし、楽しませてくれた2年生。すっかりたのもしなお兄さん、お姉さんになりました。1年生は、いろいろなお店を楽しみながら、来年は自分たちが・・・と、2年生のがんばっている姿をしっかりと目に焼き付けていました。



1年生をやさしくお世話!

### 【感想を紹介します】

- ・わなげをやって、11てんとって、さいこうきろくといわれました。うれしかったです。また、あそびたいです。らいねんは、わたしたちがフェスティバルで1ねんせいをしょうたいしたいです。2ねんせいのみなさん、ありがとうございました。(1年 T.Hさん)
- ・2ねんせいがすばやくうごいてくれたから、いろいろなゲームができました。わたしも、2ねんせいになったら、1ねんせいをよろこばせたいです。いろいろなおみせがあったので、たのしかったです。(1年 S.Mさん)
- ・ぼくは、ポウリングのピンをならべるしごとで、いっぱいピンをならべて、たいへんでした。でも、1年生がいっぱいあそんでくれたので、うれしかったです。また、はあとフェスティバルをやりたいです。いっぱいできたので、たのしかったです。(2年 N.Sさん)
- ・ぼくは、さかなつりやさんになって、シールがかりを、きいちさんといっしょにがんばりました。うれしそうにして楽しんだりつたりしている1年生がかわいかったです。せいこうして、ぼくたちもうれしかったです。(2年 T.Tさん)
- ・わたしは、はあとフェスティバルがたのしかったです。なぜかという、1年生がよろこんで、えがおだったからです。シールをはるおしごとと、せつめいするおしごとをがんばりました。がんばったら、いいことがあると思いました。(2年 S.Rさん)

冬休み前の学校参観日 ぜひ、お出てください!

【期 日】 令和2年12月5日(土)

【日 程】 13:30~14:15 授業参観

14:30~15:30 学年懇談